

# 2014年5月以降の早川書房の隠し玉！（2014/04/19）

2014年5月刊

『ネルーダ事件』ロベルト・アンブレロ／宮崎真紀訳／ハヤカワ・ミステリ

アジェンデ社会主義政権下のチリにやってきたキューバ人のカジェタノ。彼は国民的詩人ネルーダから依頼され、ある医師の行方を追うが、やがて意外な事実が。チリでベストセラーを記録した話題作！

『約束の道』ワイリー・キャッシュ／友廣純訳／ミステリ文庫

絆を失っていた父と娘たちは、殺し屋と警察の追跡を逃れて旅に出る。感動のサスペンス。

『暗殺者の復讐』マーク・グリーン／伏見威蕃訳／NV 文庫

グレイマンを襲う精強な殺人集団。その一人の取った行動が、さらに大きな戦闘を生む！

『キス・キス(新訳版)』ロアルド・ダール／田口俊樹訳／ミステリ文庫

藤子不二雄 A 氏、推薦！ シニカルだけど愛らしい大人のための物語。

著者名表記・タイトル・紹介文などはすべて仮です。刊行時期を含め今後変更される可能性があります。ご了承ください。

ジェッシー・ケラーマン 『POTBOILER(粗製乱造作品)』……あの夫妻の息子が登場

ドナート・カッリジ 『IL TRIBUNALE DELLE ANIME(魂の裁判所)』……『六人目の少女』のイタリア・ミステリの鬼才がさらにパワーアップして再登場

コグリン&デイヴィス 『CLEAN KILL』……『不屈の弾道』のスナイパー・シリーズ第三弾

エレヌ・グレミヨン 『火曜日の手紙』……フランスでベストセラー、歴史文芸ミステリ

マイケル・シアーズ 『MORTAL BONDS』……あの名作『ブラック・フライデー』続篇

アンデシュ・ドゥ・ラ・モット 『[geim]』……スウェーデン推理作家協会賞新人賞受賞作

エリク・バレル 『DET SYVENDE BARN(七番目の子供)』……デンマーク発、ガラスの鍵賞受賞作

A・S・A・ハリスン 『THE SILENT WIFE(物言わぬ妻)』……戦慄のサスペンス

ミック・ヘロン 『SLOW HORSES』……MI5の負け犬スパイたちが直面する事件

テリー・ヘイズ 『I AM PILGRIM』……ページを繰る手が止まらないスパイスリラー

ドルトン・フューリー 『BLACK SITE』……デルタ・フォース・サスペンス

トマス・エンゲル 『skinndød(仮死)』……ノルウェーの新星登場

ピーター・メイ 『THE BLACKHOUSE』……フランスで大ヒットしたスコットランド・ミステリ

ジョナサン・ホルト 『THE ABDUCTION(誘拐)』……カルニヴィア 三部作第二弾

ジェイムズ・レナー 『THE MAN FROM THE PRIMROSE LANE(プリムローズ・レーンから来た男)』……なんとジョナサン・キャロル、チャールズ・ユウ(6月刊『SF的な宇宙で安全に暮らすっていうこと』)推薦

ニック・カッター 『THE TROOP』……孤島でボーイスカウトを待っていた恐怖とは

ウルスラ・ポツナンスキ 『FÜNF(五)』……オーストリアの国民的人気作家初邦訳

クリア・ケンダル 『THE BOOK OF YOU(あなたの本)』……おそろしいサイコ・サスペンス

ヨアキム・ザンデル 『SIMMAREN(スイマー)』……スウェーデンのアクション・スリラー注目作

マット・ヘイグ 『THE HUMANS(人間たち)』……人間界に潜入したエイリアンは見た

ベン・H・ウィンターズ 『COUNTDOWN CITY(カウントダウン・シティ)』……『地上最後の刑事』続篇

J・M・クッツェー 『THE CHILDHOOD OF JESUS(イエスの子供時代)』……待望の新作

ジョン・ル・カレ 『A DELICATE TRUTH』……こちらも待望の新作

エラリー・クイーン『災厄の町』& デイクソン・カー『三つの棺』……新訳版刊行予定！